

このメルマガは、UDC 信州メンバーと名刺交換をさせていただいた方、および「UDC 信州メールマガジン」の配信登録をさせていただいている方へお送りしています。

※配信解除は info@udcshinshu.jp までお知らせください。

// // // // I N D E X //

- ・ 今月の UDC 信州..... 今月の動きなど
- ・ お知らせ イベントなど
- ・ 編集後記..... 担当者から一言

■ 今月の UDC 信州

▼大町市中心市街地にぎわい社会実験レポート

<https://udcshinshu.jp/cat-support/3599/>

▼広域シェアサイクル 日本遺産認定：上田・塩田平を試走！

<https://udcshinshu.jp/cat-support/3684/>

▼地元中学生案内で奈良井まち歩き探検！

地元だからこそ知らない魅力を発見【第2回 奈良井ラボ報告】

<https://udcshinshu.jp/cat-support/3679/>

▼「エキまちカイギ」はじめました！第1回開催！！（諏訪市）

<https://udcshinshu.jp/cat-support/3827/>

■ お知らせ —————

▼「信州地域デザインセンター（UDC 信州）シンポジウム 2021」 レポート
<https://udcshinshu.jp/cat-cultivation/3660/>

▼UR 都市機構 まちづくり情報
<https://udcshinshu.jp/cat-media/3743/>

▼シェアサイクル利用者に上田市観光会館売店にて割引サービスを開始！
売店割引クーポン&オリジナルトートバックプレゼント！
<https://ueda-kanko.or.jp/news/news-2817/>

■ 編集後記 —————

一気に寒くなりましたね！！

今年は雪が多いと聞いているので、一昨年雪不足、去年新型コロナで落ち込んでしまった冬の観光が回復するはず！！みなさんも是非、冬の信州を楽しみましょう！

さて、今回はちょっと真面目な話。

混同しがちな『問題』と『課題』

忘れがちな『目的（目指す姿）』

まちづくりを進めていると「人口減少」「少子高齢化」「賑わいの低下」のような『問題』がたくさん出てきますが、これを『課題』と混同してしまうことがあります。

私も常に意識するようにはしていますが、最近、出席した会議やシンポジウムで何度も耳にしたので、備忘録も兼ねて整理してみます。

UDC 信州の副センター長である信州大学の林先生に教えて頂いたのは

問題：困っていること

目的：目指す姿（具体的なもの）

課題：目的と問題のギャップ

施策（業務）：課題を解決するための取組み

『問題』と『課題』を混同してしまうと困るのは、ゴールが無いのに走り出してしまうことです。

「街の賑わいが低下している！」と、闇雲にイベントをやったり、ベンチやテーブルを置いてみたりしても、ゴールが無いと「これって何のためにやっているのか？」と言われてしまったり、やっている本人もモヤモヤしてしまったりします。そして何より、「評価ができない」ので、自己満足で終わってしまいます。趣味ならいいですが、行政の場合、これは「施策」とは言えません。

ではどうするか？

『目的（目指す姿）＝ゴール』を明確にするしかありません。
そんなの当たり前だと思うのですが、気を付けていないと忘れることがあります。
特に行政では、前任者から引き継いだ業務で起こりがちです。

「街の賑わいが低下している！」は『問題』です。
では、それに対し、『目的（目指す姿）＝ゴール』は何なのか？
いろいろ出てきますが、

★中高生が学校帰りに活動したり遊んだり出来る街にする★

を『目的（目指す姿）＝ゴール』にします。

では、『課題』は何か？

- ・場所がない
- ・場所はあっても魅力的ではない
- ・そもそも中高生が何をしたいか分からない 等々

たくさん出てきます。では、『施策』は何か？

→中高生のやりたいことを聞く

→魅力的な場所をつくる（できれば一緒に）

みたいな感じになると思います。

『評価（指標）』としては

➤学校帰りに活動したり遊んだり中高生がどのくらい増えたか？

➤街への影響は？（場所周辺の売り上げは？空き店舗が利用された？）

などが考えられます。

あくまで一例ですが、このように『目的（目指す姿）＝ゴール』が決めれば、『課題』『施策』

『評価（指標）』も考えやすくなると思います。何より「何のためにやっているのか」とモヤモヤした状態は健康的にもよろしくないなので、ぜひモヤモヤを解消して楽しく仕事をしたいと思っています。（私も・・・笑）

以上です。

めちゃくちゃ長くなってしまいましたが、何かのきっかけになれば幸いです！

（コーディネーター 倉根明德）

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

【UDC 信州メールマガジン】

発行日：毎月最終金曜日発行

発行開始日：2020年12月25日

ご意見ご感想および本メールマガジンの解除はこちらから
info@udcshinshu.jp

【発行元】

信州地域デザインセンター（UDC 信州）

〒380-0832 長野県長野市東後町 16-1 2F

TEL: 026-405-4861

MAIL: info@udcshinshu.jp

WEB: <https://udcshinshu.jp/>

=====
=====

Copyright(C) 信州地域デザインセンター All rights reserved.

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：